

# 学校だより

学校教育目標

『かしこく・やさしく・たくましく』

上里の子供たちを育てる合い言葉

『挨拶・返事・靴揃え・集中した清掃』

TEL：0495-33-7749

FAX：0495-33-7748



上里北中学校 HP



上里北中学校キャラクター

## 「誰か」のこと じゃない。

昭和23年12月10日、国際連合第3回総会において、全ての人民と全ての国とが達成すべき共通の基準として、「世界人権宣言」が採択されました。世界人権宣言は、基本的な人権尊重の原則を定めたものであり、人権保障の目標や基準を初めて国際的にうたったものです。採択日である12月10日は、「人権デー (Human Rights Day)」と定められています。法務省の人権擁護機関では、人権デーを最終日とする1週間(12月4日から12月10日)を「人権週間」と定めています。

いじめや虐待、性被害等の子供の人権問題、インターネット上の人権侵害、障害のある人や外国人、性的マイノリティ等に対する偏見や差別、部落差別(同和問題)、ハンセン病問題といった多様な人権問題の解決には、私たち一人一人が様々な人権問題を、自分以外の「誰か」のことではなく、自分のこととして捉え、互いの人権を尊重し合うことの大切さについて、認識を深めることが不可欠です。

上里北中学校では、12月2日から「人権感覚育成プログラムウィーク」として、各学級が取り組みます。※「人権感覚育成プログラム」とは→様々な人権に係わる問題に対して、生徒が自分の大切さを認めるとともに、他者の心の痛みや感情を共感的に受容する想像力や感受性、意欲等を育成することが必要です。そこで、生徒の豊かな人権感覚の育成を図るプログラム集として刊行したものです。

詳しくはこちら→

をご覧ください。



日	曜	令和6年度12月行事予定	完全下校時刻
1	日		
2	月	生活アンケート、全校教育相談Ⅰ 第2回人権感覚育成プログラムウィーク↑	16:15
3	火	全校教育相談Ⅱ	16:15
4	水	全校教育相談Ⅲ	16:15
5	木	全校教育相談Ⅳ	16:15
6	金		16:45
7	土		
8	日		
9	月	全校教育相談Ⅴ	16:15
10	火	生徒会朝会、全校教育相談Ⅵ	16:15
11	水	学校運営協議会	16:45
12	木	専門委員会	16:45
13	金		16:45
14	土		
15	日		
16	月		16:45
17	火	生徒評議会、⑤⑥上里町防災体験(2年)	16:45
18	水		16:45
19	木		16:45
20	金	学校保健委員会 13:30~14:30	16:45
21	土		
22	日		
23	月	給食最終日、学年集会(3→2→1) 大掃除	16:45
24	火	終業式、ふれあいデー	12:00
25	水	冬休み(~/7) 3年生記録通知書問い合わせ 9:00~12:00	
26	木		
27	金		
28	土		
29	日	学校閉庁日	
30	月	学校閉庁日	
31	火	学校閉庁日	

# 学校の様子



## 2年生対象 救命救急の授業

9月9日・10日に実施しました。突然死を防ぐためには倒れた人の周りに居合わせた人たちの迅速な行動が求められます。学校では、事故の第一発見者が生徒である可能性が高く、生徒に対しても個々の状況に応じて指導を行うことが大切だと考えられます。そのようなことから、児玉郡市広域消防本部中央消防署上里分署の署員の方々にご協力いただき、命を救うための授業を行いました。



## 職場体験

9月12日・13日に実施しました。町内31の事業所にご協力をいただくことができました。働くことの意義や大切さ、人々の思いなどについて学ぶ良い機会であったという生徒の感想がありました。



## 生徒会本部役員選挙・立会演説会

10月10日に開催しました。立候補した生徒、推薦責任者として立候補者を応援してくれた生徒、選挙管理委員会として運営面で組織してくれた生徒の皆さんのお蔭で「生徒会をみんなの手で作る」「本部役員をみんなで支援する」ための「生徒会選挙立会演説会」にすることができました。この「立会演説会」が、一人一人の心に残る大切な思い出の一つになったことと思います。



## 校内合唱大会

10月18日に開催しました。それぞれの学級・学年が練習の成果を存分に発揮して、美しい歌声を披露してくれました。音楽の授業中はもちろんのこと、自宅でもたくさんの練習をして本番に臨んだピアノを伴奏してくれた生徒も、指揮者の生徒も素晴らしい伴奏・指揮をしてくれました。全ての生徒のみなさんに、心から感謝の言葉を贈ります。



## 体育大会

10月30日に開催しました。一人一人の生徒が力いっぱい競技する姿。係の仕事を全力で取り組む姿。友達と協力するなど、相手を思いやる姿。特に印象的であったのは、力を合わせて競技し、大声で友達を応援する姿です。一生に一回しかないこの瞬間が生徒にとって大切な思い出になったことと思います。